

框ドアはブレースのない面に取り付けてください。ブレースのある面に取り付けたい場合は本体の組立説明書を参照し、ブレースの位置を変更してください。(ブレースを省くことは強度上できません。)

● 梱包簡易表

	Mタイプ	Tタイプ	Gタイプ
アルミ枠・ドア部材箱	HH-0261 (左吊元仕様はHH-0264)		
ドア枠固定板左右	B9-8313	B9-8314	B9-8315
ドア脇パネル	B9-8512	B9-8513	B9-8514
ドア上パネル	B9-8100	B9-8101	B9-8102
框ドア/パネル	HH-0161 (左吊元仕様はHH-0164)		
框ドア/ガラス	BK-0311 (左吊元仕様はBK-0315)		

● 梱包明細表

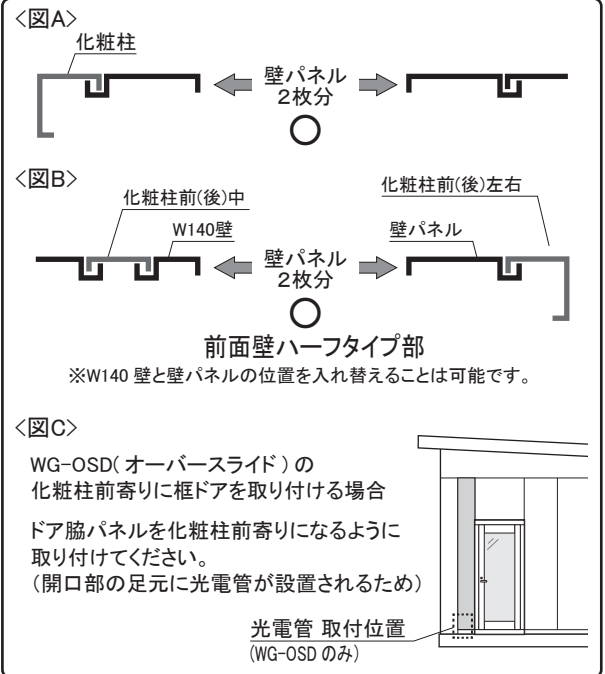
(注)部品袋に入っているボルト・ネジ板は標準型パネル仕様の不足分です。  
 (注)部品名の頭に●が付いている部品には製造番号が打ってあります。  
 組立のとき、万が一不具合が起きた場合は、必ずその製造番号を確認の上ご連絡ください。

右吊: HH-0261 左吊: HH-0264		B9-8512	
部品名	数	部品名	数
ドア部材箱	1	ドア脇パネルM	1
アルミ枠上下	各1	B9-8513	
アルミ枠左右H	各1	部品名	数
目板	1	ドア脇パネルT	1
●ドア枠固定板上	1	B9-8514	
ナベタッピンネジM4×30	8	部品名	数
		ドア脇パネルG	1
B9-8313[8314](8315)		B9-8100	
部品名	数	部品名	数
ドア枠固定板左右M(T)(G)	各1	ドア上パネルM	1
トラスタッピンネジM4×10	3	B9-8101	
バインドタッピンネジM5×10	2	部品名	数
M6ボルト	9	ドア上パネルT	1
ネジ板	7	B9-8102	
ネジ板C	2	部品名	数
φ4×10/バインドテラスネジ	8	ドア上パネルG	1
組立説明書(本紙)	1	右吊: HH-0161 左吊: HH-0164	
		部品名	数
		框ドアH/パネル	1
		右吊: BK-0311 左吊: BK-0315	
		部品名	数
		框ドアH/ガラス	1

ドア部材箱明細	
部品名	数
ケース	1
フロント	1
皿タッピンネジM4×12	2
シリンダー	1
サムターン	1
皿小ネジM4×35	2
室外側ハンドル座	1
室内側ハンドル座	1
皿小ネジM4×18	2
室外側ハンドル	1
室内側ハンドル	1
セットネジ	1
鍵	3
ドアクローザー本体	1
アーム	1
ブラケット	1
ピニオンキャップ	1
丸皿小ネジM5×12	4
丸皿小ネジM5×16	4
M5×12ボルト(ワッシャー付)	2
スパナ	1
枠用丁番	2
ドア用丁番	2
皿小ネジM4×14	16

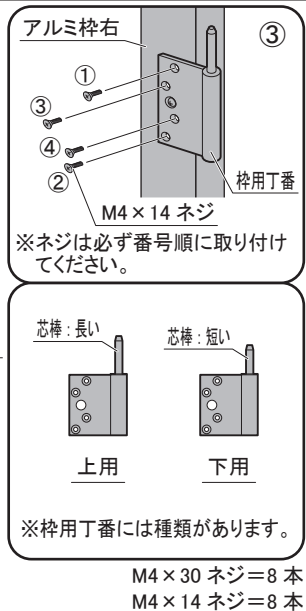
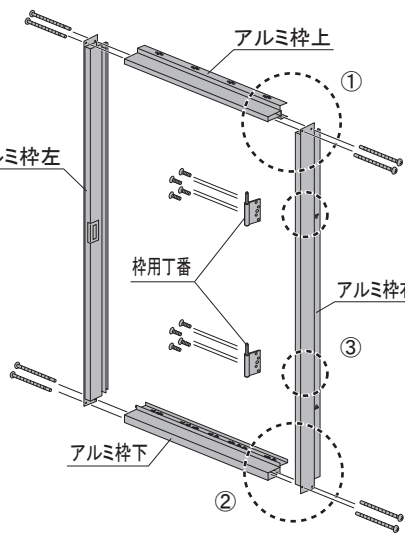
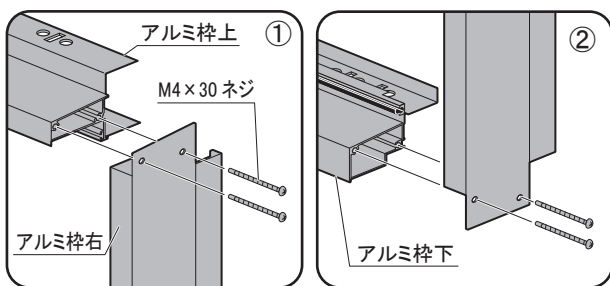
● 組立の注意事項と取付位置の制限について

- ・この組立説明書は右吊り元用です。左吊り元仕様のときは、部材の左右が逆になります。
- ・ドアを取り付ける場合は、必ず図Aのように壁パネルのフラットな面が内側に来るようにしてください。
- ・前面壁ハーフタイプ(柱間ピッチが1800mmの面)に取り付ける場合は、必ずW140壁と壁パネルの間に取り付けてください(図B参照)。
- ・壁面扉、ガラス窓の横にドアを取り付けることはできません。
- ・本体が多雪型又は豪雪型の場合は雨樋が無い為、側面にドアを取り付けることをおすすめします。
- ・WG-OSD(オーバースライド)の化粧柱前寄りに框ドアを取り付ける場合は、ドア脇パネルを化粧柱前寄りになるよう取り付けてください(図C参照)。



1. アルミ枠の組立

アルミ枠上下、アルミ枠左右をM4×30ネジで組み立てます。  
 アルミ枠右には枠用丁番をM4×14ネジで取り付けます。  
 ※枠用丁番には上用と下用の2種類あります。  
 ※丁番用のネジは、電動ドリルで取り付けるとネジの頭がつぶれてしまう恐れがある為、プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。

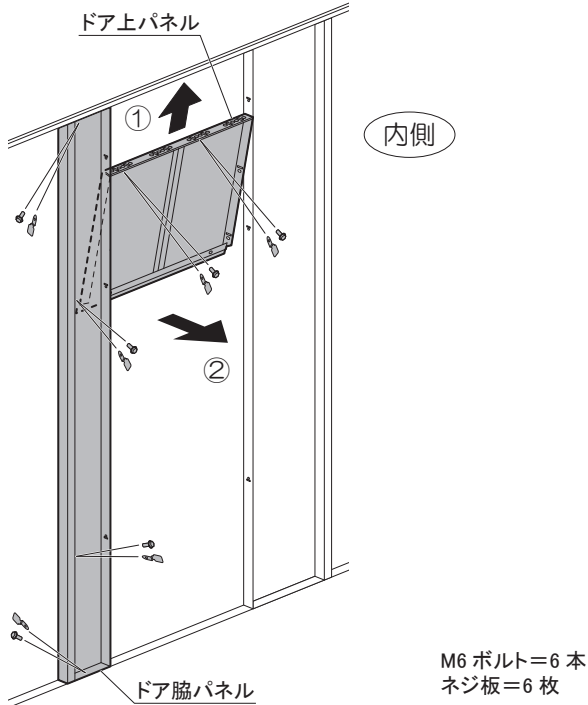


## 2. ドア脇パネル、ドア上パネルの取付

ドア脇パネルをM6ボルトとネジ板で取り付けます。次に、ドア上パネルを矢印の手順ではめ込み、M6ボルトとネジ板で梁左右幕板または桁後幕板と取り付けます。

※ドア脇パネルは左右どちら側にも取付が可能です。

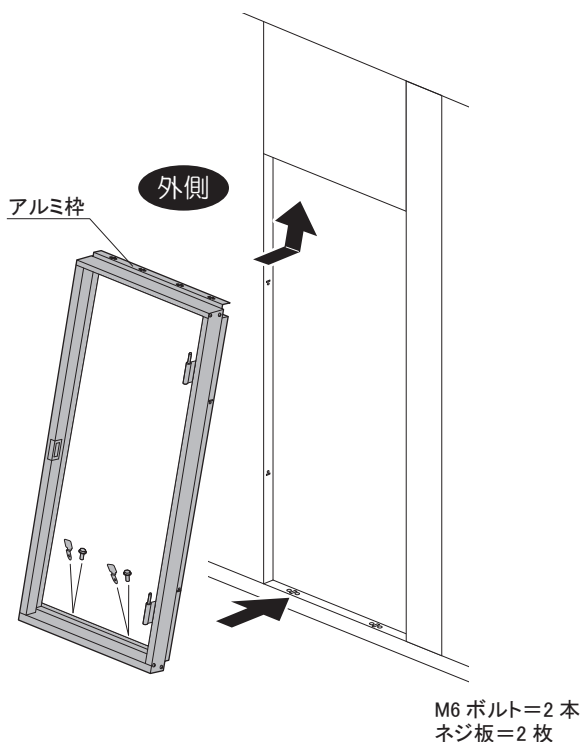
※ドア上パネル左右部は「5. ドア枠固定板左右の取付」で取り付けます。



## 3. アルミ枠の取付

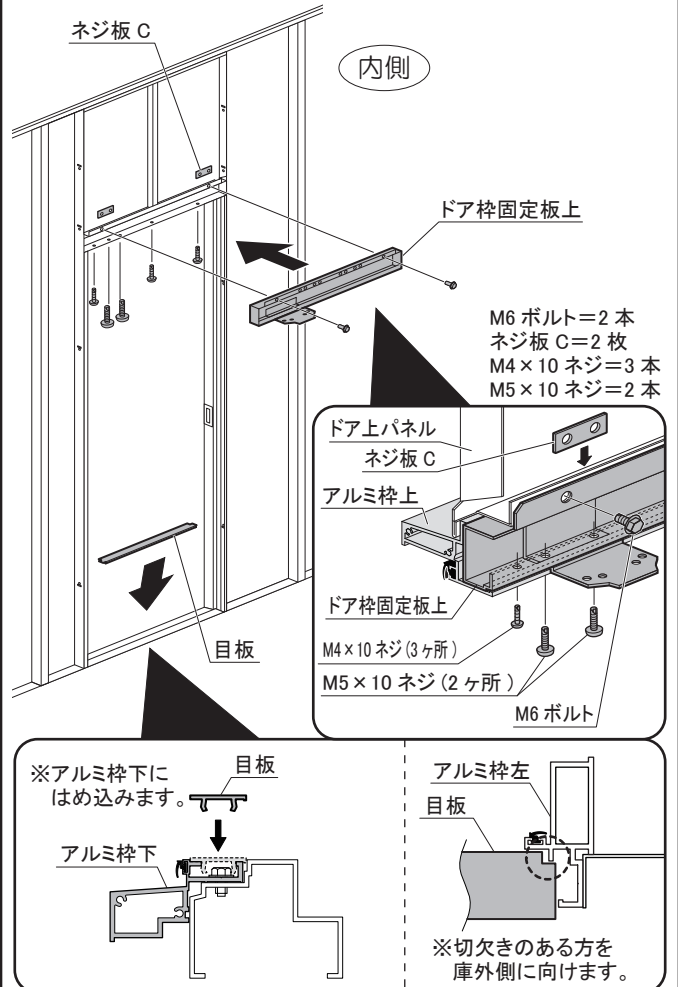
アルミ枠をはめ込み、M6ボルトとネジ板で土台と取り付けます。

※アルミ枠左右部は「5. ドア枠固定板左右の取付」で取り付けます。



## 4. ドア枠固定板上と目板の取付

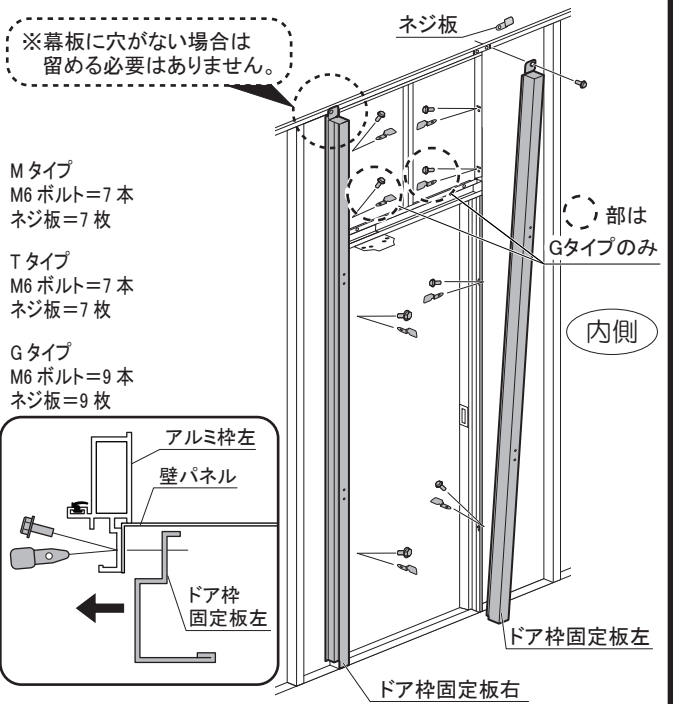
ドア枠固定板上をドア上パネルとアルミ枠の間にはめ込み、M6ボルト、ネジ板C、M4×10ネジ、M5×10ネジで取り付けます。次に、目板をアルミ枠下にはめ込みます。



## 5. ドア枠固定板左右の取付

ドア枠固定板左右をM6ボルト、ネジ板でドア上パネル、壁パネル、アルミ枠左右と取り付けます。

※幕板に穴がない場合は留める必要はありません。

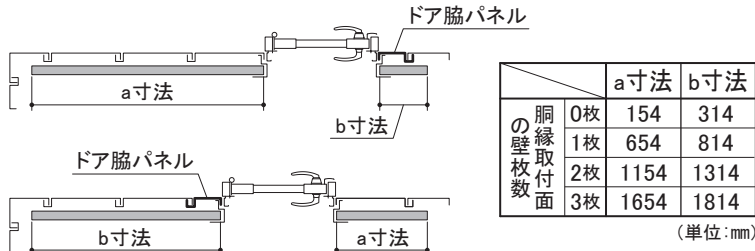


## 6. 胴縁の取付

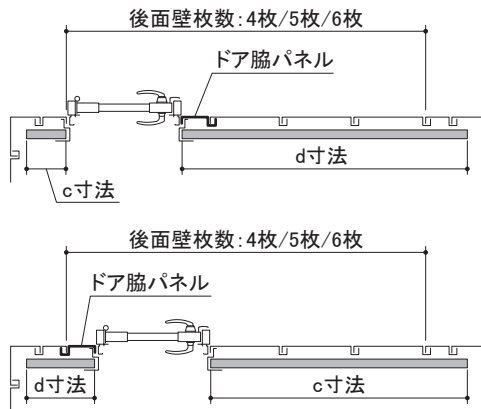
胴縁は、ドアの端から柱までの間に取付けます。

①～③の取付位置に合った長さ（下表参照）でカットし、  
ドア枠固定板左右にφ4×10テクスネジで取付けてください。  
※カット寸法は、-5mm以内でカットしてください。

### ①側面に付ける時



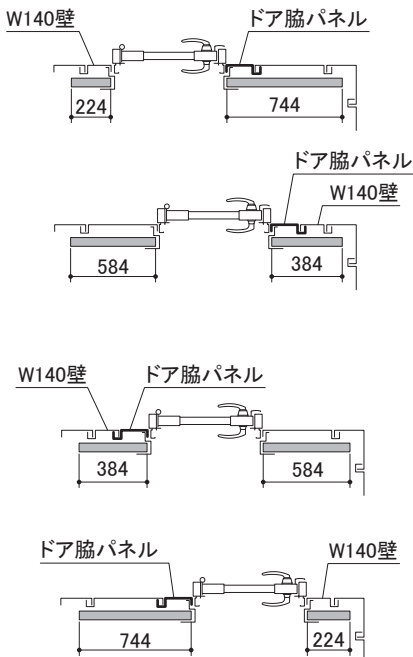
### ②後面に付ける時



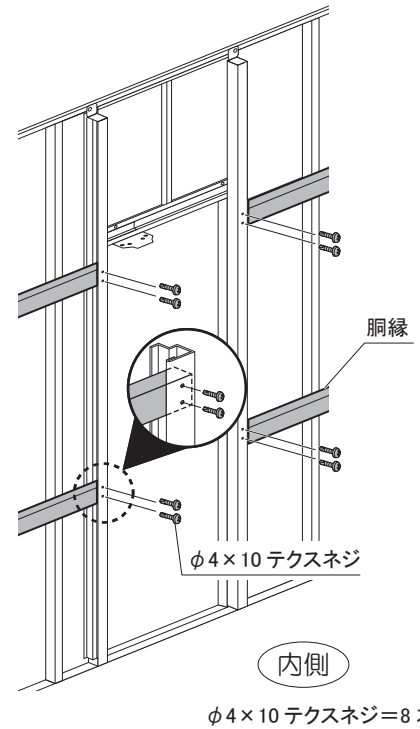
		後面壁枚数					
		4枚の機種		5枚の機種		6枚の機種	
		c寸法	d寸法	c寸法	d寸法	c寸法	d寸法
の 壁 枚 数	0枚	354	514	254	414	304	464
	1枚	854	1014	754	914	804	964
	2枚	1354	1514	1254	1414	1304	1464
	3枚	-	-	1754	1914	1804	1964
	4枚	-	-	-	-	2304	2464

(単位:mm)

### ③前面壁ハーフタイプ部に付ける時



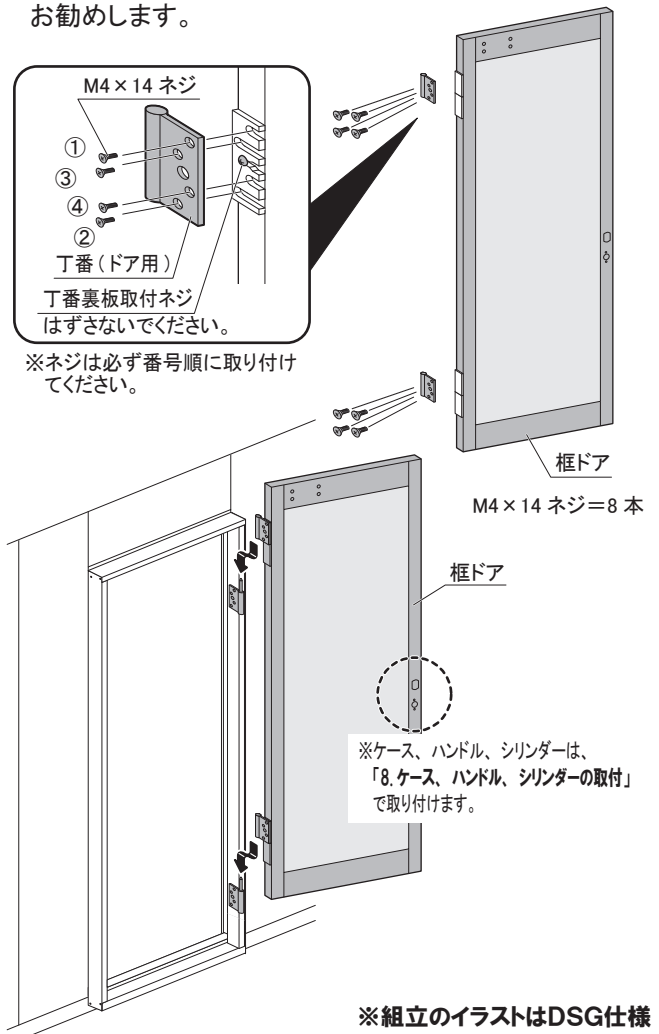
(単位:mm)



## 7. 框ドアの取付

ドア用丁番をM4×14ネジで框ドアに取り付けます。  
次に、框ドアを90°以上開いた状態で枠用丁番とドア用丁番の軸心を合わせ、落とし入れます。

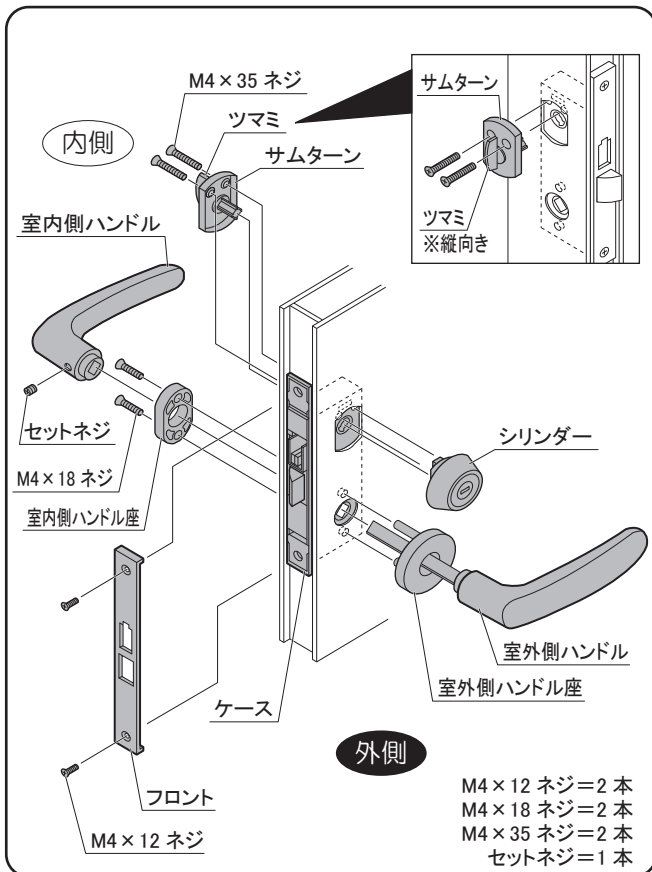
※電動ドリルで丁番を取り付けるとネジの頭がつぶれてしまう恐れがある為、プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。



### 8. ケース、ハンドル、シリンダーの取付

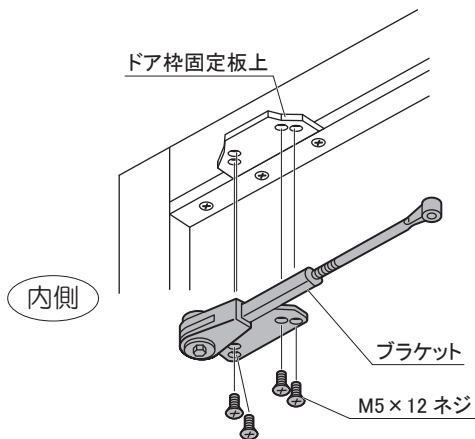
※電動ドリルで丁番を取り付けるとネジの頭がつぶれてしまう恐れがある為、プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。

- ① ケースを枠ドアに差し込み、その上にフロントをかぶせ、M4×12ネジで取り付けます。
- ② 外側からシリンダー、内側からサムターンをケースに差し込みM4×35ネジで取り付けます。  
※サムターンは、つまみを縦向きの状態にして取り付けください。
- ③ 外側から室外側ハンドル座、室外側ハンドルの順にケースに差し込みます。次に、内側から室内側ハンドル座、室内側ハンドルの順にケースに差し込み、M4×18ネジで取り付けます。
- ④ セットネジを室内側ハンドルに取り付けます。



### 9. ブラケットの取付

ブラケットをM5×12ネジでドア枠固定板上に取り付けます。



M5×12ネジ=4本

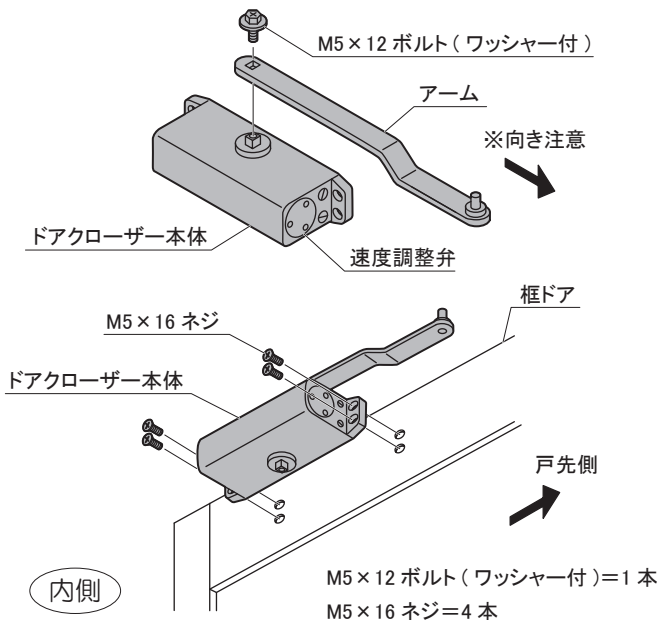
### 10. アーム、ドアクローザー本体の取付

アームをドアクローザー本体にM5×12ボルト（ワッシャー付）で取り付けます。

※アームは、ドアクローザー本体の速度調整弁側に向けて取り付けてください。

次に、ドアクローザー本体を枠ドアにM5×16ネジで取り付けます。

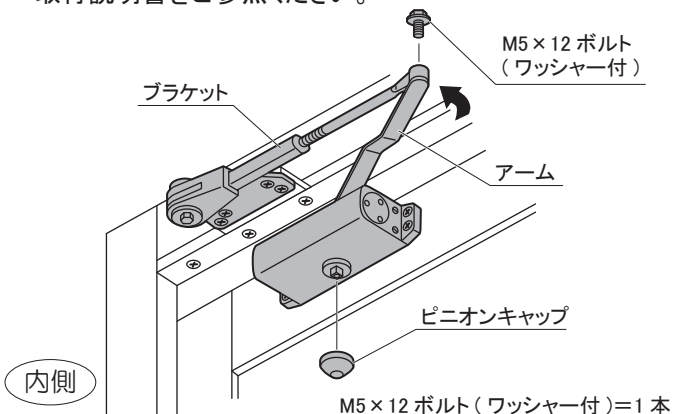
※ドアクローザー本体は、速度調整弁側を戸先側に向けて取り付けてください。



### 11. ブラケットとアーム、ピニオンキャップの取付

アームを庫内側に引っ張りながらブラケットにはめ込み、M5×12ボルト（ワッシャー付）で取り付けます。次に、ピニオンキャップをドアクローザーの下面にはめ込みます。

※ドア開閉速度、ストップ装置の調整方法については、別紙取付説明書をご参照ください。



### ★ドアが閉まりきらない場合は

ストライキまたは丁番の取付ネジをゆるめて調整してください。

